

# 平成25年度 事業計画及び予算書

社会福祉法人 京都市東山区社会福祉協議会

## 地域福祉「明日へのキーワード」

役者は揃っている、だから。  
(健康者・企業・大学だって「住民」)

もっと  
いるんな「役者」が  
協力できるといい

これまで主に  
取り組んできた  
地域福祉活動

いつの間にか  
「福祉しおやってる」  
くらいが丁度いい

気心知れたご近所さんを  
もう少し附中して。  
(地域・少人数での交流自いの基礎)

20年来の  
近所付き合いも  
一声から

“構えない” “気軽に”を  
暮らしの基本に。  
(楽しみの中に交流を入れる工夫)

## Ⅰ. 基本方針

こんにち、既存の社会保障や福祉政策による対応では困難な貧困、孤立死、ひきこもり、ゴミ屋敷、家庭内での高齢者虐待や児童虐待などの課題が大きくなってきています。

背景には、地域社会の相互扶助機能の弱まりに加えて、家族や企業の機能低下があります。

東山区は、全国の都市部のうちで突出して少子高齢化の進んだ地域の一つです。空家率は京都市平均の10%を上回るおよそ20%、人口減少も進み30年前のおよそ3分の2となっています。5年前に本会が行った調査からは、日中の5割を超える高齢化の進展と、人と人とのつながりの弱まりが浮き彫りになりました。上記課題は確実に私たちの身近な問題であるといえます。

第二期地域福祉活動計画を通じて取り組んできた京都女子大学との「買物応援隊」の事業は、「買物」という日常生活に欠かせない行為への支援を通じて、孤立の解消や安否確認、社会福祉制度への橋渡し等を行いながら、まさにこれら困難な課題に関わっていかうというものでした。

取り組みも買物支援にとどまらず、地域の中での人と人とのつながりをつくる拠点づくりや、LED電球による利用者の相互見守り活動へと広がっていきました。さらに京都市長「おむすびミーティング」などを通じて、東山区役所基本計画（平成23年～32年）に組み入れられるなど、一定の前進をみました。

この全国でも初めてとなる生活支援における大学との緊密なコラボレーションは、様々なマスコミにも取り上げられることとなり、それを通じて、少なからぬ地域の方が地域の課題を身近なこととして意識することになったのではないかと思います。

本会は、25年度以降、現在の社会情勢やこれまでの実践の上に立ち、これら困難な課題を含むすべての生活課題に対する取り組みを最重点に進めていきます。

## II. 重点事業

### 1. 絆づくり事業の推進

学区社協とともに進める「絆づくり事業」により、必要な『見守り』『居場所づくり』『相談活動』に取り組んでいきます。

### 2. 大学、行政との連携によるセーフティーネット<sup>※1</sup>構築モデル事業

教育機関、行政機関や多くの関係者とともに、取り組んできたセーフティーネット構築モデル事業（買物支援事業コア・エリア支援、サテライト事業、LED電球による相互見守り活動『ひかり・通信』）を引き続きすすめます。

### 3. 関係機関や団体と連携した生活支援（コミュニティ・ソーシャルワーク<sup>※2</sup>＝CSW）の推進

絆づくり事業やセーフティーネット構築モデル事業によって発見された地域の課題解決に向け、関係機関や団体と連携した生活支援（CSW）の取り組みを進めます。

#### セーフティーネット<sup>※1</sup>とは（Wikipediaより）

「網の目のように救済策を張ることで、全体に対して安全や安心を提供するための仕組みのこと。すなわち社会保障の一種である。」

東山区においての取り組みは、生活必需品の購入支援だけでなく、貧困や孤立、虐待、公私関係を調整することなどを通じて、支援を必要とする人の地域での生活の安全網をつくることをめざしている。

#### コミュニティ・ソーシャルワーク<sup>※2</sup>（CSW）とは（大阪府ホームページより）

イギリスにおいて提案されたコミュニティに焦点をあてた社会福祉活動・業務の進め方で、地域において、支援を必要とする人々の生活圏や人間関係等環境面を重視した援助を行うとともに、地域を基盤とする支援活動を発見して支援を必要とする人に結びつけたり、新たなサービスを開発したり、公的制度との関係を調整したりすることをめざすもの。

### Ⅲ. 事業概要

#### 1. 法人運営

- (1) 諸会議の開催
  - ①正副会長会議の定例開催
  - ②理事会、評議員会の開催
  - ③監事会の開催
  - ④学区社会福祉協議会会長会議の定例開催
- (2) 事業の企画・充実に関する諸会議の開催
  - ①総務財政委員会の開催
  - ②各部会の開催
- (3) 会員増強
  - ①法人会員の増強
  - ②賛助会員の増強
- (4) 苦情対応

#### 2. 広報・啓発、福祉関連情報の収集・提供

- (1) 役員等対象の研修
  - ①地域福祉活動者交流会の開催
  - ②地域福祉シンポジウムの実施
  - ③子育て支援シンポジウムの開催
  - ④市区社協役員セミナーの開催
  - ⑤役員研修会の開催
- (2) 区民への啓発（主催・共催事業）
  - ①「障害者の日」街頭啓発運動の実施
  - ②地域福祉シンポジウムの実施（再掲）
  - ③子育て支援シンポジウムの開催（再掲）
  - ④東山区民ふれあい広場への参画
- (3) 広報・情報発信事業の実施
  - ①ホームページの運用による広報・情報発信
  - ②広報紙「ひがしやま」の発行による広報・情報発信
  - ③区民しんぶんへの寄稿による広報・情報発信
- (4) 表彰
  - ①各種表彰・顕彰への推薦
- (5) 社会福祉士相談援助実習等の受入れ
  - ①京都女子大学、華頂大学

### 3. 小地域福祉活動の推進

- (1) 絆づくり事業推進の支援（新規）
  - ①見守り活動推進の支援
  - ②居場所づくり活動推進の支援
  - ③相談活動推進の支援
  - ④重点目標設定の支援
- (2) 学区社協間の連絡調整
  - ①学区社会福祉協議会会長会議の定例開催（再掲）
- (3) 学区社協の人材育成支援
  - ①地域福祉活動推進交流会の開催
- (4) 学区社協活動への支援
  - ①学びあう活動（学習会など）に関する支援
  - ②ふれあう活動（サロン活動など）に関する支援
  - ③支えあう活動（寝具クリーニング、配食など）に関する支援
  - ④基盤強化、組織化に関する支援
  - ⑤実態調査、住民懇談会の開催等に関する支援
  - ⑥学区社協台帳（支援計画）の整備
- (5) 健康すこやか学級事業の推進
  - ①健康すこやか学級事業実施学区への支援
  - ②全区区での健康すこやか学級事業実施
  - ③健康すこやか学級研修会の開催
- (6) 活動に対する助成事業の実施
  - ①学区社協基本助成の実施（財源：賛助会費）
  - ②活動総合推進事業助成の実施（財源：共同募金）
  - ③健康すこやか学級事業助成の実施（財源：市委託金）
  - ④地域包括支援センター、地域介護予防推進センターとの連携等、介護予防の取り組みの推進
- (7) 健康すこやか学級運営への学生の参加

### 4. 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

- (1) 普及・啓発
  - ①事業の普及・啓発
- (2) 利用者・相談対応
  - ①利用の受付
  - ②利用者との契約に基づく日常的支援の実施
  - ③待機者の計画的管理
  - ④利用者・関係機関からの日常的相談

- (3) 支援員確保・育成
  - ①生活支援員の確保
  - ②生活支援員の育成・研修
  - ③生活支援員の援助
- (4) 事業運営
  - ①利用料の徴収
  - ②安全性の確保
  - ③実施社協（京都市社協）との連絡・調整
- (5) 関係機関との連携
  - ①地域ケア会議への参加
  - ②サービス担当者会議への参加
  - ③地域包括支援センターとの連携強化

## 5. 区ボランティアセンター事業

- (1) ネットワーク事業
  - ①区ボランティアセンター運営委員会の開催
  - ②ボランティアグループ連絡会の開催・運営支援
- (2) 情報の収集・啓発事業
  - ①ボランティア情報誌「スクラム」の発行
  - ②区社協ホームページを活用した情報提供
- (3) 人材育成・活動参画促進事業
  - ①ボランティア講座の開催
  - ②地域における福祉教育・ボランティア学習推進事業の実施
  - ③セーフティーネット構築モデル事業（買物支援事業コア・エリア支援、サテライト事業、LED電球による相互見守り活動『ひかり・通信』）の推進
  - ④スマイルミュージックフェスティバルの開催
  - ⑤スマイルミュージックフェスティバル「地域に飛び出せプロジェクト」の実施
  - ⑥関係機関との連携
- (4) 相談・コーディネート事業
  - ①ボランティア活動に関する相談・コーディネート
- (5) 活動振興援助事業
  - ①福祉の保険（ボランティア保険・行事保険等）の紹介・取次
  - ②会議室・各種機材の貸出
  - ③民間助成の周知・推薦事務取扱い
- (6) 災害対策のための環境整備事業
  - ①災害ボランティアセンター設置、運営訓練の実施（新規）
  - ②区災害ボランティアセンターの環境整備及び啓発

- ③地域における災害時要配慮者支援事業の実施
- ④東山区総合防災訓練への参画
- ⑤区災害対策本部、京都市が災害ボランティアセンターとの連携
- (7) 市区ボランティアセンター共催事業
  - ①福祉ボランティア・社協フェスタの実施
  - ②地域福祉・ボランティア活動カレッジの実施

## 6. 総合相談活動の推進

- (1) CSW による総合相談事業の実施（新規）
  - ①絆づくり事業と連携した問題把握と対応活動推進
  - ②アウトリーチ（訪問）重視の支援体制強化
  - ③セーフティネット構築モデル事業（買物支援事業コア・エリア支援、サテライト事業、LED 電球による相互見守り活動『ひかり・通信』）の推進（再掲）
  - ④関係機関・団体との連携による生活支援の推進
- (2) 生活福祉資金貸付事業の実施
  - ①貸付希望者への相談・面接対応
  - ②借受者の償還に対する対応強化
  - ③生活福祉資金調査委員会の開催
  - ④総合支援資金の実施

## 7. 共同募金事業への協力と配分金による事業実施

- (1) 共同募金運動との連携と啓発
  - ①共同募金運動との連携、啓発
- (2) 配分金による助成事業の実施
  - ①福祉関係団体、ボランティアグループ、NPO 等に対する活動助成事業の実施
- (3) 適切な運用や透明性確保に向けた取り組み
  - ①共同募金配分金助成審査会の開催
  - ②はねつとシステムを通じた情報公開（事業報告、ありがとうメッセージ）

## 8. 福祉関係・当事者団体等への支援

- (1) 助成事業の実施
  - ①福祉関係団体、ボランティアグループ、NPO 等に対する活動助成事業の実施（財源：共同募金）

(2) 福祉関係当事者の組織化、活動支援

- ①東山区介護家族の会活動への支援
- ②中途身体障害者支援事業「ふれあい会」活動への支援
- ③「ひなたぼっこ」をはじめとする子育てサークル活動への支援
- ④生きがい・健康づくり事業（ガーデン de ひがしやまの実施）の推進
- ⑤障害者週間街頭啓発

9. 関係機関・団体等とのネットワーク

(1) 地域福祉に関するネットワーク

- ①地域福祉推進委員会の運営
- ②区民ふれあい広場への参画

(2) 高齢者支援に関するネットワーク

- ①地域包括支援センター運営協議会への参画
- ②地域ケア会議への参画
- ③居宅介護支援事業所・デイサービスセンター・訪問看護ステーション等介護保険事業所との連携
- ④介護支援専門員連絡会議との連携

(3) 障害者支援に関するネットワーク

- ①こころのふれあい（精神保健）ネットワークへの参画
- ②こころのふれあい（精神保健）ネットワーク（実務者会議）への参画
- ③障害者自立支援協議会への参画
- ④東部障害者自立支援協議会 地域懇談会の開催
- ⑤障害者福祉施設・共同作業所・地域生活支援センターとの連携
- ⑥こころのふれあい交流サロン運営懇談会への参画

(4) 子育て・児童・青少年支援に関するネットワーク

- ①子育て支援ネットワークへの参画
- ②子育て支援ネットワーク（実務者会議）への参画
- ③児童館連絡会の開催
- ④まっちゃんとあそぼうの共催

(5) その他福祉に関連するネットワーク

- ①区民ふれあい事業実行委員会
- ②区防災会議
- ③保健所運営協議会、区基本計画策定会議、母子寡婦福祉資金審査会、生活安全推進協議会、関係機関連絡調整会議、社会を明るくする運動



## 10. 独自事業

- (1) 「やすらぎ・ふれあい館」管理委員会事務局の運営
- (2) 京都市今熊野老人いこいの家の受託運営
- (3) こころのふれあい交流サロン“ふらっととすぺえす”の運営
- (4) 有障児者デイ銭湯事業の実施

## 25年度一般会計 予算の概要

収入 52,805,830円

支出 53,113,291円

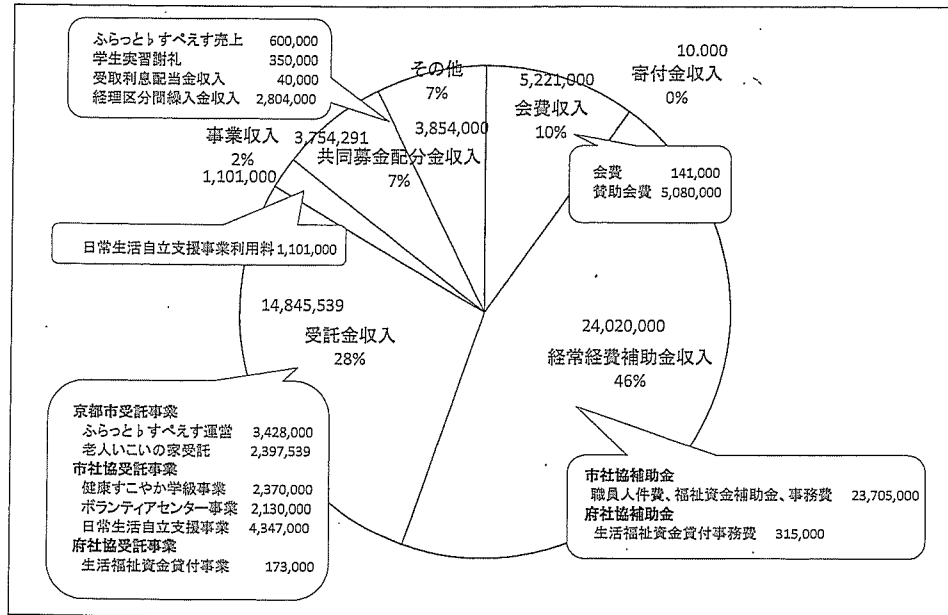
= -307,461円

不足分は繰越金より307,461円補足

平成25年度  
収入区分別一覧

(単位:円)

	前年度予算額 a	当初予算額 b	増▽減 b-a	前年比率 b/a	収入区分 構成比	収入構成 前年比
経常活動	53,591,518	<b>52,805,830</b>	△ 785,688	98.5%	100.0%	
会費収入	5,214,000	<b>5,221,000</b>	7,000	100.1%	9.9%	0.2%
寄付金収入	30,000	<b>10,000</b>	△ 20,000	33.3%	0.0%	0.0%
経常経費補助金収入	23,482,000	<b>24,020,000</b>	538,000	102.3%	45.5%	1.7%
受託金収入	14,839,000	<b>14,845,539</b>	6,539	100.0%	28.1%	0.4%
事業収入	1,051,000	<b>1,101,000</b>	50,000	104.8%	2.1%	0.1%
共同募金配分金収入	3,842,518	<b>3,754,291</b>	△ 88,227	97.7%	7.1%	-0.1%
負担金収入	0	<b>0</b>	0	-	0.0%	0.0%
雑収入	1,308,000	<b>1,010,000</b>	△ 298,000	77.2%	1.9%	-0.5%
受取利息配当金収入	40,000	<b>40,000</b>	0	100.0%	0.1%	0.0%
経理区分間繰入金収入	3,785,000	<b>2,804,000</b>	△ 981,000	74.1%	5.3%	-1.8%
施設整備	0	<b>0</b>	0	-	0.0%	0.0%
財務活動	0	<b>0</b>	0	-	0.0%	0.0%
合計	53,591,518	<b>52,805,830</b>	△ 785,688	98.5%	100.0%	

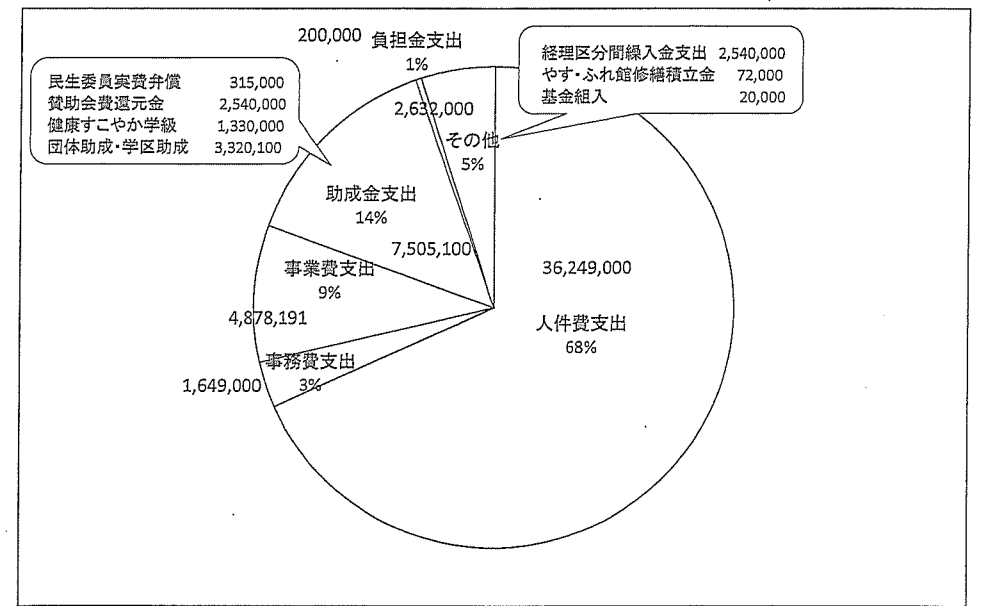


支出区分別一覧

(単位:円)

	前年度予算額 a	当初予算額 b	増▽減 b-a	前年比率 b/a	支出区分 構成比	支出構成 前年比
経常活動	54,861,518	<b>53,021,291</b>	△ 1,840,227	96.6%	99.8%	0.0%
人件費支出	35,423,000	<b>36,249,000</b>	826,000	102.3%	68.2%	3.8%
事務費支出	1,659,000	<b>1,649,000</b>	△ 10,000	99.4%	3.1%	0.1%
事業費支出	6,290,668	<b>4,878,191</b>	△ 1,412,477	77.5%	9.2%	-2.3%
助成金支出	7,503,850	<b>7,505,100</b>	1,250	100.0%	14.1%	0.5%
負担金支出	200,000	<b>200,000</b>	0	100.0%	0.4%	0.0%
経理区分間繰入金支出	3,785,000	<b>2,540,000</b>	△ 1,245,000	67.1%	4.8%	-2.1%
施設整備	0	<b>0</b>	0	-	0.0%	0.0%
財務活動	107,000	<b>92,000</b>	△ 15,000	86.0%	0.2%	0.0%
合計	54,968,518	<b>53,113,291</b>	△ 1,855,227	96.6%	100.0%	-

収支差	△ 1,377,000	<b>△ 307,461</b>	1,069,539	22.3%	-	-
-----	-------------	------------------	-----------	-------	---	---



平成25年度 一般会計収支予算書 (当初)

勘定科目	全体	法人運営					学区社協支援	在宅福祉サービス	ボランティアセンター	老人いこいの家受託	共同募金配分金	福祉サービス利用援助	
		計	会務運営	企画・広報	資金貸付	基金運営							
経常活動による収支	収入	会費収入	5,221,000	5,221,000									
		寄付金収入	10,000	10,000			10,000						
		経常経費補助金収入	24,020,000	24,020,000	22,565,000	1,455,000							
		受託金収入	14,845,539	173,000		173,000			5,798,000	2,130,000	2,397,539		4,347,000
		事業収入	1,101,000								1,000		1,100,000
		共同募金配分金収入	3,754,291									3,754,291	
		負担金収入											
		雑収入	1,010,000	60,000	50,000		10,000		600,000	350,000			
		受取利息配当金収入	40,000	40,000	40,000								
		経理区分間繰入金収入	2,804,000					2,804,000					
		経常収入計(1)	52,805,830 100.0%	29,524,000 55.9%	27,876,000 52.8%	1,628,000 3.1%	20,000 0.0%	2,804,000 5.3%	6,398,000 12.1%	2,480,000 4.7%	2,398,539 4.5%	3,754,291 7.1%	5,447,000 10.3%
支出	人件費支出	36,249,000	24,260,000	23,120,000	1,140,000			4,589,000	1,480,000	1,660,000		4,260,000	
	事務費支出	1,649,000	1,649,000	1,510,000	139,000								
	事業費支出	4,878,191	427,000	427,000			64,000	816,000	900,000	920,000	434,191	1,317,000	
	助成金支出	7,505,100	315,000		315,000		2,540,000	1,330,000			3,320,100		
	負担金支出	200,000	100,000	100,000					100,000				
	経理区分間繰入金支出	2,540,000	2,540,000	2,540,000									
	経常支出計(2)	53,021,291 100.0%	29,291,000 55.2%	27,697,000 52.2%	1,594,000 3.0%		2,604,000 4.9%	6,735,000 12.7%	2,480,000 4.7%	2,580,000 4.9%	3,754,291 7.1%	5,577,000 10.5%	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 215,461	233,000	179,000	34,000	20,000	200,000	△ 337,000		△ 181,461		△ 130,000		
施設整備等による収支	収入	施設整備等寄付金収入											
		施設整備等収入計(4)											
	支出	固定資産取得支出及び繰入支出											
		施設整備等支出計(5)											
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)													
財務活動による収支	収入	積立預金取崩収入											
		基金取崩額											
		基本金取崩額											
	財務収入計(7)												
	支出	積立預金積立支出	72,000	72,000	72,000								
基金組入額		20,000	20,000			20,000							
財務支出計(8)	92,000	92,000	72,000		20,000								
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 92,000	△ 92,000	△ 72,000		△ 20,000								
予備費(10)	341,000 100.0%	141,000 41.3%	107,000 31.4%	34,000 10.0%		200,000 58.7%							
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 648,461						△ 337,000		△ 181,461		△ 130,000		

前期末支払資金残高(12)	848,461	200,000	200,000				337,000		181,461		130,000
当期末支払資金残高(11)+(12)	200,000	200,000	200,000								

